

♪大きく 元気に 素直に育て♪



東っ子

いわき市立小名浜東小学校だより
平成30年度 第12号
平成31年 3月20日
発行者：校長 鈴木 廣美

卒業・進級おめでとうございます！

校庭の桜のつぼみが、だんだんと大きく膨らんできました。休み時間、校庭に出ると、元気に遊ぶ子どもたちの周りにふいている風が、少し温かくなってきたのがわかります。

いよいよ明後日は、平成最後の修了式と卒業式です。この1年間、子どもたちの成長を見守り、学校教育に、ご理解とご協力をいただいた保護者や地域の皆様に心から感謝して、434名の子どもたちの修了・卒業の日を迎えたいと思います。



今年の6年生は、81名です。6年間で、こんなに大きくなりました。呼びかけや歌の練習にも熱心に取り組んでいます。学校行事や委員会活動で活躍した6年生。中学校に進学しても、自分の可能性を信じて、色々なことにチャレンジし、夢をかなえてほしいと思います。

また、3学期になり、鼓笛や児童会活動、そして集団登校班の班長を引き継いだ5年生は、4月から最高学年なるという自覚を持って行動してきました。5年生は「卒業生を送る会」で、6年生の卒業を祝い、体育館に飾り付けをしたり、学年毎のゲームを考えたりして、会の進行を工夫することができました。



←現在、5年生は、修了式や卒業式の練習に加えて、鼓笛隊の練習にも力を入れています。↓



創立60周年の歴史と伝統が、6年生から5年生に引き継がれようとしています。来年度の子どもたちも、創立時の学校・保護者・地域の期待が込められた校歌のごとく「元気に」「大きく」「素直に」育ってほしいと願います。

6年生と会食しました

2月25日から、3月8日までの2週間で、6年生81名と校長室で給食を食べました。

卒業に向けて、小学校生活で一番思い出に残った行事や、一番おいしかったと思う給食や、中学校で入りたい部活などについて、話しながら楽しいひとときを過ごしました。中学校で入部する部活を決めている子が多く、中学校生活への憧れや期待が感じられました。

ちなみに、子どもたちに一番人気の給食のメニューは「ツナご飯」でした。「何でもおいしかったですよ。」と残さず食べる子どもたちの声を給食センターの皆さんに届けたいくらいでした。中学校に行っても、好き嫌いなく完食して、元気にたくましく育ってほしいです。



健康で安全な春休みに！

3月23日（土）から4月7日（日）まで、子どもたちは、春休みに入ります。2週間という短い期間ではありますが、夏休みや冬休み同様、事故やけがなく、健康で安全に過ごしてほしいです。

学校でも、基本的な生活習慣を崩さないことや、交通ルールを守ることなど、健康や安全面について指導をしています。

保護者の皆様にも、普段の生活について、お子様への声かけをお願いいたします。

新学年は、4月8日（月）から始まります。

春休みを、一人一人がめあてをもって計画的に過ごし、元気な笑顔で始業式を迎えることができるよう願っています。

